

# ワーキング部会報告書

第2部会	A班	開催日	平成26年8月5日(火)	会場	さいわいプラザ4階 教育委員会会議室
テーマ	保育ニーズを支えるには ~今後10年の0・1歳の保育ニーズの担い手作り~				
内 容					
○理想の子育てについて					
・女性も男性も産休・育休がしっかりとれ、子どもが病気のと看、親が休める環境。					
・男性の育児参加が必要。					
○現実は・・・					
・小さな会社は育休がとれない。					
・経済的な理由や子育てのつらさから、0歳児から保育園に預ける。					
・未婚の女性は、仕事に復帰できるか心配で、結婚にもためらうこともある。					
○事業所内保育について					
・子どもと一緒に出社、退社でき、子どもと一緒に過ごす時間が増えてよい。					
・従業員が仕事に復帰しやすいので、会社は人材確保がしやすい。					
・コストがかかる部分と、将来的な子どもの数が予想できないため、保育士確保に不安。					
○今後に向けて					
・複数の会社で事業所内保育を行うことで、保育士確保、福利厚生の面でメリットがある。					
・会社は女性にやめてほしくない。在宅で仕事ができないか。					
・フレックス制度やスライド勤務を利用して、仕事を続けたい。					